

富山県氷見市立 **西條中学校**

## ドリルで朝学習！既習事項の復習に活用 ～40台のタブレットで効率よく運用～

ハンドボール部が全国大会出場の常連校で、全国制覇もしたことがある西條中学校では、2年生の4クラスがeライブラリを使った朝学習を行っています。

### 3教科から2単元ずつ出題



#### POINT！

国語、数学、理科から2単元ずつ出題することで、生徒が多くの問題に取り組める

朝学習を充実させるために、プリント学習、新聞を教材としたNIE活動、eライブラリのドリル学習を日替わりで行っています。

「eライブラリは、既習事項の復習や苦手分野を克服する教材」と位置付けているそうです。生徒は、課題に真剣に取り組んでいました。

### ドリルを通して達成感を味わう！



#### ねらい

達成を重ねることで、自己肯定感を高める

先生からの課題が終わった生徒は、マイページから学習回数や得点を確認します。

教室では「学習回数のグラフが伸びた！」「100点がたくさんとれた！」など「ふりかえり」を見て、喜びの声が飛び交っていました。

研究主任の伏喜美和子先生は、「100点をとる達成感が自己肯定感につながると思います」と、生徒たちを温かく見守っていました。

### インタビュー 復習しながら苦手を克服

本校では、生徒に苦手な単元を確実に定着させるため、「復習」に重点を置いています。eライブラリは、生徒の学習状況やつまづきを一覧で確認できるため、朝学習の時間中に個別指導ができる点がよいと思います。

また、朝学習にドリルを組み込むようになってから、**問題を解く力が身に付き短時間に多くの問題を解ける**ようになりました。今では、朝学習の20分間で50問以上の問題を解けるようになり、集中力も以前より向上しています。



# 朝学習を効果的に実施するための取組

課題名称	対象	提出状況	出題日	提出期限	出題者
2018/02/28 朝学習	3組	0/5	2018/02/21	2018/02/28	担任
2018/02/26 朝学習	3組	0/5	2018/02/21	2018/02/26	担任
2018/02/23 朝学習	3組	0/5	2018/02/21	2018/02/23	担任
2018/02/21 朝学習	3組	0/5	2018/02/21	2018/02/21	担任

eライブラリを使った朝学習をスムーズに運用するために、事前に「学習指示」機能を活用し、共通の課題を提示しています。既習事項の内容について段階的に出題することで、計画的に復習していくことができます。

「1週間分の課題を10分程で簡単に登録できるので、とても便利です。共通の課題が終了した生徒は、自分の理解度に合わせた問題を選び、自分のペースで、主体的に学習できるようにしています」と青柳先生が話していました。

## 効率アップのための工夫

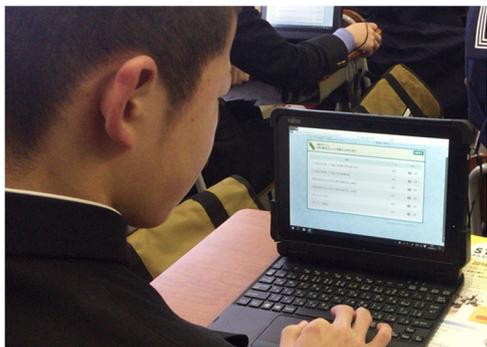
- 事前に課題を登録しておくことで、教材を選ぶ時間を短縮する。
- 登校した生徒からすぐに朝学習が始められるように、タブレットを収納した保管庫を教室に準備しておく。

## eライブラリ活用のねらい

- 前学年の教材で既習事項の復習をさせることで、定着を図る。
- 複数の教科・単元の問題に取り組ませることで、演習問題に慣れる。
- **学習履歴から学習状況を把握し、つまづいている生徒を個別フォローする。**

## 生徒の様子

- 多くの問題を解くことで、自信と達成感を得ている生徒が多く見られた。
- つまづいた問題について生徒同士で教え合う姿が見られた。



▲ 取り組んだ教材と得点を確認



▲ 生徒同士の教え合い



▲ マイページで学習回数を確認

## インタビュー eライブラリを導入して

子供たちはタブレットを使った学習をととても楽しみにしており、学習意欲の向上に繋がっています。eライブラリのよいところは、一人一人が自分のペースで学習を進められるところです。問題につまづいたときは、友達同士で教え合う姿も見られました。西條中学校では、相談室登校をしている生徒もeライブラリを活用して学習しています。小学校1年から中学校3年までの9教科の教材がそろっており、習熟度に合った学習ができるのもよいですね。



氷見市教育総合センター  
生活指導主事  
坂田 和彦 先生

※ 本紙の情報は取材当時（2017年度）のものです。